

新年を迎えた喜びも束の間。三年生は進路一色の毎日を送っています。県立高校で言えば、一月末に前期試験を終え、大半の生徒は次なる後期試験に向けて、最後の追い込みをかけています。

そんな先輩たちを横目に、堅実な二年生は七沢での宿泊体験学習のけん引役として、一年生をぐいぐい引っ張る光景を見せてくれました。その陰に、実行委員長の五本木駿士さんを中心に運営にあたつてくださいました。五目御飯もトンキッサンを奏したことは言うまでもありません。

「キャンプファイアの炎のように、搖らぎない心で臨んだ夜の集い。手を真りません。」

赤にして野菜を刻みました。そして、感動の一言。鍋は僕たち二年生が洗つ黒になり、これを元に洗つ黒を使つてくださいました。何故、二年生が鍋なのは至難の業です。集中戻真?

新年を迎えた喜びも束の間。三年生は進路一色の毎日を送っています。県立高校で言えば、一月末に前期試験を終え、大半の生徒は次なる後期試験に向けて、最後の追い込みをかけています。

そんな先輩たちを横目に、堅実な二年生は七沢での宿泊体験学習のけん引役として、一年生をぐいぐい引っ張る光景を見せてくれました。その陰に、実行委員長の五本木駿士さんを中心に運営にあたつてくださいました。五目御飯もトンキッサンを奏したことは言うまでもありません。

「キャンプファイアの炎のように、搖らぎない心で臨んだ夜の集い。手を真りません。」

赤にして野菜を刻みました。そして、感動の一言。鍋は僕たち二年生が洗つ黒を取りました。その調理は鍋なのは至難の業です。集中戻真?

先人の教え

「浅瀬でしか泳げない子にするな」

校長 市川美紀子

緑樹

2月号

発行者

清川村立緑中学校

清川村煤ヶ谷 1933

Tel.046-288-1241

ホームページアドレス

<http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/>



心を込めて書きました！！



他にとつても善いことを目指していける人に、自他を認めることのできる人に、そして勇気を以つて挑戦していける人に、自分の力で育つことを願い、本校ではその素地を築いていきます。本校では、「伝える」と「受け取る」を目的的に、これからも学校と地域が、それの目指すところを明確にします。本校では、学校・家庭・地域が、それぞれの力で育つことを願い、本校ではその素地を築いていきます。

恒例の全校書き初め大会を開催いたしました。全校生徒が体育館に集合し、それぞれの新しい年への意気込みを条幅紙にしたためました。国語の時間を中心にはじめました。生徒が自分の心に響く文言を調べ、選び、冬休みに一生懸命練習し、本番に臨みました。仮巻に装丁した後は全校生徒で書き初めを掲げて記念写真を撮りました。

真田に装丁した後は全校生徒で書き初めを掲げて記念写真を撮りました。

(銀賞)

細野幸智子さん

(三年)

守屋朱菜さん

(三年)

川田夏未さん

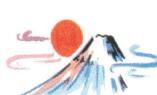
(三年)

阿曾奈緒美さん

(二年)

その後は学年ごとの廊下にすべてを掲示し、「緑中書き初め展」を開催いたしました。

そんな中でも、特に優れた次の生徒の作品が、入賞いたしました。



新年の決意

～書き初め大会～

